

水資源分野における我が国事業者の海外展開活性化に向けた協議会 第16回全体会議 議事概要

1. 日時： 令和8年3月6日（金）13:00～14:20
2. 場所： 中央合同庁舎3号館6階 水管理・国土保全局会議室B（Web会議併用）
3. 議事概要：

水資源分野における我が国事業者の海外展開活性化に向けた協議会（以下「活性化協議会」という。）第16回全体会議を開催し、2025年度の実施結果及び2026年度の活性化協議会の進め方について以下の内容を確認した。

（1）2025年度の実施結果について

2025年度の調査対象として選定した3件の案件候補について、現地調査、相手国政府機関等との協議を行い、相手国の関心事項や意向の確認を進め、ダム再生・水力発電に関連する事業の案件化の可能性及び本邦技術の適用を検討した。

1案件（前年度からの継続案件）については、運用の高度化、ダム再生の案件化の可能性ならびに気候変動適応策と緩和策を両立させる本邦技術の適用を調査した。2案件（新規）については、基礎的なダム管理情報や水力発電へのGXの取組を幅広く調査し、本邦技術の適用可能性について調査を進めた。

（2）2026年度の活性化協議会の進め方について

2026年度の活性化協議会は、年度の期初と期末に全体会議を開催することとし、期初の全体会議において、相手国との協議状況や優先度等を踏まえ調査継続の必要性を判断し、新規の案件候補も含めた中から2026年度の調査対象を選定する。

（3）その他

- ・日本の技術に対する相手国の期待をよく確認する。
- ・2026年度の活性化協議会に向けて引続き情報収集を行う。

以上